主な内容

多くの当事者(学校や保護者、地域住民)によりをすすめる合議制の組織です。ることで、地域と一体となって学校づ

校長

学校運営の方針 学校の教育活動など 中核を担うのは学校運営協議会。法律

ることがポイントです。子ども像や学校運営の基本方針をみんなで共有学校と地域がパートナーとして協働し、育てた

まりよい社会をつく 学校と地域が目標を 会に開かれた教育課 会に開かれた教育課 会に開かれた教育課 会に開かれた教育課 会に開かれた教育課 を もした。 は は が求められていま で いま で りまで で の もとに学校づく

地域連絡会とコミュニティ・スクールの違い			
		地域連絡会	コミュニティ・スクール
-	経緯	地域に開かれた学校づくりの推進と子どもたちの健やかな成長を図ることを目的として、各校に設置。	
	運営主体	地域連絡会委員◆各校でメンバーを選定・依頼◆ボランティアとして、参加・ 出席	学校運営協議会委員 ◆市教育委員会が委嘱・任命 ◆特別職の地方公務員の身分を 有する
			◆学校経営方針、教育目標、教

学校経営方針、教育目標、教 び承認 育課程等についての説明、意 学校の取組みや課題などについます。 見交換 いて、必要な支援や解決に向 ◆学習参観、学校の取組や児童 生徒についての意見交換 けての協議 学校評価の結果に基づき、 ▶学校評価についての意見交換 後に向けた方針などについて

育課程などについての協議及

ISEHARA

の学習指導要領に記載された「開かれと学校づくり」へともにある学校づくり」へともにある学校づくり」へ「開かれた学校づくり」から「地域と

***ぐち けんと 教育長

育長に聞きました。 特徴、期待される役割について山口教等入までの経緯や伊勢原ならではのS)を導入します。

に、コミュニティ・スクール(以下C) 今年度から、市内の全小・中学校

図 図

めにCSを導入することに、歩進めるたもにある学校づくり」に一歩進めるた1開かれた学校づくり」から「地域とと1開かれた学校づくり」から「地域とと 各学校に設置し、地域との連きっかけに地域連絡会*といら導入された写言は、

が必要 教育は地域全体で行うとい これまでなるな まで公立学校は、 学校教 う発想

提供するために工夫を重をように思います。とように思います。とは社会もがある。とは社会もはたり前としてきまたように思います。 よい教育な 生徒への 生徒への

行うものという認識に転換することががら、それぞれの立場で責任をもって欠です。教育は地域全体で行うもので欠です。教育は地域全体で行うもので欠です。教育は地域全体で行うものでないますが、根本的な解決のためにはように感じます。業務の効率化も進んように感じます。業務の効率化も進ん

社会で生き抜いて 予測困難な時代で ある現

な視点からの考

仕組み を生かす り」、平成14(2 こいう組織を002)年か 伊勢原版

3

4

◆学校の運営全般について、教育委員について協議をするについて協議をするを承認

委員の

委嘱・任命

校運営の基本方針

学校運営協議会委員の委嘱式

保護者代表 地域住民 教職員

学校運営協議会学校運営や必要な支援に関する協議を行う



産であり、強みです。
てきた人も互いにつながりを持ていることが伊勢原の大きな財を保てあれることが伊勢原の大きな財産がの見える関係を保ているがりを持める。 てきた人も互いにつながりはもちろん、他の土地からはもちろん、他の土地からない貴重な財産です。またない貴重な財産です。またがは、新たにつくることが 新たにつくることがで いる

育委員会としては、「地域の子どは、人と人のつながりは欠かせは、人と人のつながりは欠かせらせる地域であり続けるためにらせる地域であり続けるためにったる地域であり、地域のつながりが徐々にあり、地域のつながりが徐々に

地域の中で子どもたちを育んでい とのが、伊勢原版CSの醍醐味 これまでも市内の小・中学校では、 地域の中で子どもたちを育んでい 教育委員会としては、「地域の子どもは地域で育てる」という思いを共有したい。子どもを中心に据えて、地域の皆さんそれぞれが、互いに関わりをもちながら日々の生活を送ることがら出るの場体的な取組みの第一歩だと考えています。 たいたりしてきまし でに学校教育の支援 でに学校教育の支援 でいたりしてきまし (学校運営協議会で情報の共有) 成功体験の共有

ビジョンの共有

地域学校協働活動 (アクションの共有)

り新しい発想や考えり、立場の異なると や判断が学校運営上必要と きえを学校教育

くり」に結びつける「地域づ

学校の状況を地域に発信し、地域とともに教育のあり方を考える機会がでたることで、教育への参画のハードルが下がります。その結果、地域の皆さんの知識や経験、新たな発想を学校教育の中に取り入れやすくなったり、これまで学校が中心になって行ってきたれまで学校が中心になって行ってきたれまで学校が中心になって行ってきたすることで、子どもたちが多様な考え

徒指導や防犯、防災などの 面でも課題解決に向けて効

てこで、伊勢気でいたのですがあたちのために提供がしまっては、さまのために提供しています。

果が期待されます。

共通の目標 積極的な取組 積極的な取組 学校と地域が 同じ目標に 向かっていける 地域 地域づくり 学校づくり 学校と地域が

一体となって協力

1 m

他にも色々な効果があります

学校と地域の協力体制が

築かれることで、児童・生

*教育委員会から委嘱された、学校と地域住民との連絡調整を行う人のこと

地域人材を活用し、練習に励む成瀬中学校バレーボール部。写真奥の 大家光裕さん(板戸)が部活動指導協力者としてサポートしています

> 学校運営が実現双方が顔の見える関係になり、 追われている、保護者や地域住民などのさまざまな要望の 理解と協力を得た

)がより豊かで広がりを持つ(の創意工夫や特性を生かすことで、学校での)もを中心に地域がつながり、活動が活発に気の力を生かした学校運営や教育活動が実現

情報提供や協議を踏まえた支援活動 (地域学校協働活動)、意見

|接団に| |の現状や方針への理解が深まり

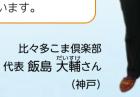
員が子どもと向き合う時間が増

ミュニティ・スクール(以下CS)といい協議会を導入している学校のことをコる法律第74条の5」に規定する学校運営「地方教育行政の組織及び運営に関す

今年度、協議会の一員になりました

児童の夏休み期間中などに大 山こまの回し方を教えていま す。技に磨きをかけた子どもた ちは、市内全小学校対抗で行わ れる[いせはら独楽チャンピオ ンシップ」に出場し、活躍して います。

委員の皆さんと建設的な熟議 を重ねながら、子どもたちの明 るい未来をつくる手助けができ ればと思っています。



れるようになが当事者意識を持つことで、

元気のない様子の子どもがいても、 積極的に教育

が気になる か

設での子どものマ

が学校とともに対策を考える体制に的な声かけや自ら指導する機会が増

える

り、子どもたちの学びや体験も充実運営や教育活動へ参画することが生きが

を活用した学習が単発で終わってしまうとと関わる機会が減ってきているかして学校や子どものサポートをしたい

11 14 1